

各 位

会社名 株式会社中央製作所  
 代表者名 代表取締役社長 後藤 邦之  
 (コード番号 6846)  
 問合せ責任者 取締役総務部長兼研究開発部長 柘植 良男  
 (TEL 052-821-6166)

## 平成 30 年 3 月期第 2 四半期業績予想と実績値との差異 および通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 29 年 5 月 15 日に公表しました平成 30 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）の業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、以下のとおり、お知らせいたします。

また、第 2 四半期累計期間の実績を踏まえ、平成 30 年 3 月期の通期業績予想を、以下のとおり修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

### 1. 連結業績予想数値の差異および修正

平成 30 年 3 月期第 2 四半期期連結業績予想と実績値との差異（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,315	90	100	70	90.38
今回実績値 (B)	2,246	49	62	61	79.14
増減額 (B-A)	△69	△41	△38	△9	
増減率 (%)	△3.0	△45.4	△37.0	△12.5	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期)	2,107	△12	20	19	24.56

平成 30 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,150	200	220	160	206.58
今回修正予想 (B)	5,000	180	200	140	180.78
増減額 (B-A)	△150	△20	△20	△20	
増減率 (%)	△2.9	△10.0	△9.1	△12.5	
(ご参考)前期実績 (平成 29 年 3 月期)	4,610	31	72	102	131.98

※当社は、平成 28 年 10 月 1 日付で普通株式 10 株につき 1 株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い、1 株当たり四半期純利益および 1 株当たり当期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

## 2. 個別業績予想数値の差異および修正

平成30年3月期第2四半期個別業績予想と実績値との差異（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,300	100	70	90.38
今回実績値 (B)	2,246	64	63	81.49
増減額 (B - A)	△54	△36	△7	
増減率 (%)	△2.3	△35.2	△9.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	2,101	28	26	34.81

平成30年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,000	200	140	180.75
今回修正予想 (B)	4,850	180	120	154.96
増減額 (B - A)	△150	△20	△20	
増減率 (%)	△3.0	△10.0	△14.3	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	4,372	54	84	108.50

※当社は、平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い、1株当たり四半期純利益および1株当たり当期純利益は、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

### 差異理由

平成30年3月期第2四半期累計期間の連結業績につきましては、売上高はほぼ計画通りに推移したものの、利益面に関して人件費等固定費の増加や新製品・新技術の開発による研究開発費の増加に伴い、当初の予想を下回ることになりました。また、第2四半期累計期間の個別業績につきましても、連結業績と同様の要因により当初の予想を下回ることになりました。その結果、平成29年5月15日に公表いたしました第2四半期累計期間の連結および個別の業績予想数値と実績に差異が生じることとなりました。

なお、通期の連結および個別の業績予想につきましては、当第2四半期累計期間の差異による業績動向および今後の見通しを踏まえ、通期の業績予想数値も併せて修正いたしました。

以上